



理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切にし、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

うどん

佐々木たつ

あなたは うどんは好きですか？
手打ちの そばもいいでしょう
マカロニ グラタンいかがですか？
スパゲッティも おなじみだ
世界のいろんな国々に
子どもがすきで 細長い
食べ物あるのは ふしぎです
もしも 世界の国境が
これらのもので できていたら
みんな 子どもに食べられて
世界は一つになるでしょう

これはおひさま 著



今年度からキャリアアップ研修と言って職員の専門性の向上という目的で、ほぼ全員の職員が土、日の研修に参加しています。研修項目が 7 項目と決められその中に、保護者支援、子育て支援という項目の研修も含まれています。その報告の中で「受容と自己決定の尊重」として「受容」はその人のありのままの姿として受け止め理解すること。「自己決定」は保護者が自分で判断し決定する権利を尊重すること。保護者の主体性を重視。自己決定を支えるための保育士の役割として ①保護者ととも問題を整理すること②保護者が自分自身の持つ力も含めて様々な資源を活用できるように情報を提供すること③保護者の選択や判断を支持することと記載されていました。

11月から希望者を対象に各クラスとも、参観と個人面談を行っています。保育園での子どもの姿を通して父母の皆さんと職員がお互いに情報交換することで、子どもの成長の助けになればと思います。上記の研修報告の内容から、保護者を尊重することの大切さを改めて感じました。保育士の経験、力量も様々ですが、お互いがより良いコミュニケーションが取れるように職員と継続的に学んでいきたいと思っています。

園長 岡本友子

12月の予定

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4 カメラマン撮影日	5 体験保育	6 撮影予備日	7	8 体験保育※	9
10	11	12	13 健康診断	14	15	16
17	18 産前産後講座※	19	20 身体測定	21	22	23
24 31	25 わらべうた	26	27 健康診断	28 幼児誕生日会	29 保育園休日 (1月3日まで)	30

※4日(火) カメラマンの撮影があります

※8日(土) 体験保育 加藤先生 「わらべうたであそぼう」

在園児の方の参加もできますので是非いらしてください

※18日(火) 産前産後講座 田村先生 「離乳食の話し」

※25日(火) 加藤先生のわらべうた

※12月29日(土)～1月3日(木) 年末、年始休みで保育園は休園です